

広報させば 情報カレンダー 06. 9月



日	月	火	水	木	金	土
9月は障害者雇用支援月間 毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所) 毎月第2金曜 発明相談 (10時~15時30分、市役所商工労働課)						1 市総合防災訓練
3 生ゴミリサイクル 元気野菜作り講習会 長崎せちばるロード レース大会	4	5	6 中小企業金融公庫 出張相談、出前保育「みんな よつしでー」(12 日も)	7	8 発明相談	9 救急の日 動物獣舎探検隊 (23日も)
10 太田大八対談講 演会、九十九島 クリーンキャンペ ン、ニュースポ ーツフェスティバル	11	12	13	14 あかちゃんのお はなし会	15	16 市営バスまつり 童謡水族館 ~12月10日
17 九十九島の祭典 (18日も) 日米親善つな引 き大会 森のつどい	18 敬老の日	19 九十九島の日 医師による健康 講話	20 市立総合病院の 健康教室 調理講習会	21 保育所体験、犯 罪被害者等無料 相談会、国民健 康保険夜間相談 (26日も)	22 食育講座「調理 実習」	23 秋分の日 動物慰霊祭 産業祭(24日も) くのみ山麓音楽 祭
24 高齢者交通安全 教室、国民健康 保険日曜相談、 ラクダと遊ぼ う!	25	26	27 障害者就職面接 会	28 繁華街健診	29	30 自然観察会 天体観望会
10月上旬の主な行事予定			6日 三川内陶器市(~10日) パルクイーン「観月会」 7日 保育所体験、動物獣舎探検隊 8日 ゾウさんペーパーを作る、 住まい・るフェスタ2006、科学工作教室 親子自然探検と子育て講話			

テレホンガイド

救急・火災
医療機関案内 ☎0956-23-8199
火災情報 ☎0180-999-999

エイズ相談・性感染症相談
専用相談電話 ☎0120-104-783
Eメール shc783@city.sasebo.lg.jp

教育相談
青少年教育センター ☎0956-22-0077
(毎月第3日曜の13時~16時には、休日教育相
談を受け付けています)

女性相談
スピカ ☎0956-24-6180
(水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)

消費生活相談
市消費生活センター ☎0956-22-2591
(土・日曜、祝日、年末年始を除く毎日、
8時30分~17時15分)

9月の健康テレホン
県保険医協会 ☎0956-23-4300
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 小脳梗塞
火 肝臓がんの外科治療
水 はしかと予防接種
木 原田病
金 口臭
土、日 分娩時の大出血 その 癒着胎盤

人のうごき (8月1日現在)

総人口 256,534人 (-396)
男 120,554人 (-275)
女 135,980人 (-121)
世帯数 100,513世帯 (-21)

7月中のうごき

転入 680 転出 1,040
出生 171 死亡 207

見て、聞く
させば
市政だより

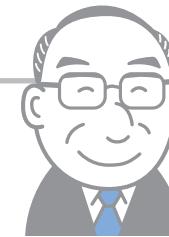
テレビ 毎週土曜日放送(約5分間)

NBC(9時25分) NIB(11時35分)
NCC(11時40分) KTN(11時40分)

ラジオ NBC 毎週日曜日 9時25分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分

長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄

テレビ佐世保 第3月~土曜日 18時45分



こんにちは市長です。

情報化の順位が881位から79位へ

電子自治体という言葉をご存じですか?
本市では、このほど離島テレビ会議システムの運用を始めま
した(本紙9ページ参照)。60キロ離れた外海離島の宇久行政セ
ンターと本庁の間で、顔を見、声を聞きながら会議などができ
るようになり、お互いの意志をより効率的に、正確に交換し合
うことが可能となりました。

市ではこれまで、行政の電子化・情報化を着実に進めてきま
した。それまでは庁内連絡や市民への広報など、ほとんどが書
面によるものでした。その収納管理には広いスペースが必要で
すし、文書のやりとりには時間がかかるといった効率の悪さも
ありました。こうしたこともあって全国の自治体も競って電子
化・情報化を進めています。

このような中、日経パソコン「e都市ランキング2006」(全国
市区町村の情報化進展度の順位)がこのほど発表されました。
本市は、平成15年には881位でしたが、ことしは79位まで順位が
上がり、九州管内では4位、県下では1位という結果でした。今
後は市役所はもちろんです、市全体の環境整備を図る必要が
あると感じています。

佐世保市長 光武 顕

歴史散歩

れさし
さんぽ
494
そうにんだ
惣人田(皆瀬町)

相浦川に小川内川が合流するところ
が、皆瀬町の中心です。佐世保市に合
併する前の村の時代、ここは「浪瀬免
字惣人田」という地名でした。惣とい
う歴史的な地名は、おそらく、市内で
も、ここ1カ所です。辞書には「荘園制
度が崩れた室町時代、村が自主的な村
民の意志によって運営されたもの。惣
村、惣中」とあります。簡単に言えば、
庶民が自治権を持つ民主的な村の発生
を物語っているのです。

室町時代は、鎌倉幕府が倒れ、南北
朝の動乱を経て始まった明德3(1393)年からを言
います。北山文化、東山文化という華やかな時代で、
約180年続いた後、信長と秀吉の安土桃山時代へと
移るのです。このころの佐世保地方は、中央から下
向していた源氏姓の地頭が相浦や佐世保、日宇と

いった浦々に拠点を置いており、一つの集団として
「松浦党」と呼ばれていました。皆瀬の惣人田の地
は、相浦谷と呼ばれる相浦川流域の中心だったので
はないでしょうか。

これを証明する一枚の絵図があります。平戸の松
浦史料博物館の所蔵で「相神浦惣図」
です。図の中央付近に皆瀬庄屋が描
かれ、相浦川上流に大野村庄屋、下流
に中里村と山口村の庄屋が描かれて
います。現在の相浦愛宕山は飯盛山
となっており、少なくともこの地が平
戸松浦の支配下となる永禄7(1564)年
以前の状況を描いたものです。

相神浦惣図は、城や砦といった支配
者のものは描かれ
ず、山と
川と道と
田んぼ、それに神社だ
け。まさに村人が村の
全体図を描いたものと
思われます。

(筒井隆義)

